

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月24日

計画の名称	平田村宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	平田村													
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）で抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画を作成し、今後の滑動崩落防止対策に繋げる。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R6
1	第二次スクリーニング計画を計画・公表し、そこに居住する地域住民の関心を高める。 大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画を作成し、村ホームページ等により公表することで地域住民の関心を高める。 対象地について、住民の周知度を0%から100%にする。 【算出式：公表箇所数/対象箇所数】 0箇所/13箇所=0% 13箇所/13箇所=100%	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	平田村	直接	平田村	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	平田村	■					6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
平田村 産業建設課	令和7年10月
	公表の方法
	平田村ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一次スクリーニングにて明らかになった大規模盛土造成地について、基礎資料整理、対象地の現地踏査、優先度評価を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
地盤の変状の経過視察を継続して行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	